

☆生活環境整備の推進

全町下水道事業 8億5,400万円

(担当：建設企業課 下水道係)

平成12年度の建設事業については、小杉地区、駒込地区、二本木地区の未整備区域の本管工事を進めます。本年度で全町下水道計画の90%以上が整備完了する予定です。

また、マンホール、下水道管、ポンプ場の点検、清掃、補修等の維持管理を行い、円滑なる運営と水洗化率の向上に努めます。

主な予算内訳

- 建設関係 4億5,191万円
下水道管布設工事・マンホールポンプ設置工事等
- 管理関係 9,845万8千円
汚水処理・マンホール内部補修・下水道管及びポンプ場清掃保守点検・下水道台帳整備等
- 処理施設建設改良負担金 1,765万2千円
建設改良負担金
- 償還金 2億8,598万円
借入金元利償還金



▲マンホールの下の下水道に降りて、水質調査

合併処理浄化槽設置整備事業 1,680万円

(担当：町民生活課 環境衛生係)

生活排水を適正に処理し、環境に配慮したきれいなまちづくりを図るため、公共下水道整備区域外の焼山・十二前地区で個別の合併処理浄化槽の整備を推進しています。

この事業は、設置者に対する補助事業で、今年度は5基の整備を計画しています。

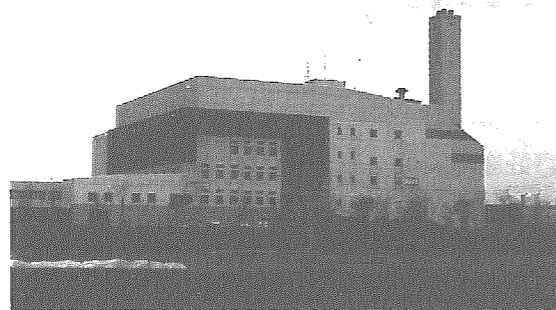
一般廃棄物処理事業 1億3,043万円

(担当：町民生活課 環境衛生係)

町内で排出された可燃ごみ、粗大ごみは亀田焼却場、不燃ごみは横越町一般廃棄物最終処分場、資源ごみは新潟ガラスリサイクルセンターでそれぞれ適正に処理しています。

今年度は、電気式生ごみ処理器の購入費の一部助成を行って、ゴミの減量化を進めます。

- 新潟地区広域清掃事務組合負担金 8,675万6千円
- ごみ収集及び不燃物埋立委託料 2,000万円
- 資源ごみ収集処理手数料 477万円
- 環境指導員報償費 187万2千円
- 最終処分場保守管理委託料 460万5千円
- 集団資源回収活動奨励金 168万円
- 生ごみ処理器設置事業 20万円



▲亀田焼却場

特集 平成12年度予算

これまで広報の中で、町の予算の内容をお知らせしてきましたが、「具体的に、もっと分かりやすく知りたい」という声から、広報5月号・6月号の2回にわたり、今年度予算の主なものについて、写真や図を折り込みながら紹介します。

今月号では、平成12年度重点施策の掲げられている「新たなまちづくり」「生活環境整備の推進」「保健福祉事業の推進」について紹介します。

☆新たなまちづくりの推進

住居表示事業 1,083万5千円

(担当：建設企業課 地籍調査係)

木津・二本木地区の住所・居所・施設の場所の表し方を、「わかりやすく・くらしやすく」を目的に、今までは大字××〇〇〇番地という表し方をしていましたが、住居表示実施後は「××〇丁目〇番〇号」というように変わります。

実施日 10月2日(月)

規模 世帯数 約750(事業所含む)
面積 1.48km²



(町名表示板) (住居番号板)

(街区表示板)



地籍調査事業 1,056万7千円

(担当：建設企業課 地籍調査係)

土地の戸籍調査と言われている基礎的な調査で、地籍の明確化を図るため一筆毎の土地について、地番・地目・筆界・所有者の調査及び筆界測量と面積の測定を行い、地籍簿・地籍図を作成します。

その後、その写しが登記所に送付されて土地登記簿の表示事項が改められます。



▶地権者立ち合いのもと、地籍調査

調査地区	東町1丁目・東町2丁目の各一部	焼山の一部
調査内容	地籍簿・地籍図の作成	一筆地調査・測量
調査規模	0.10km ²	0.42km ²

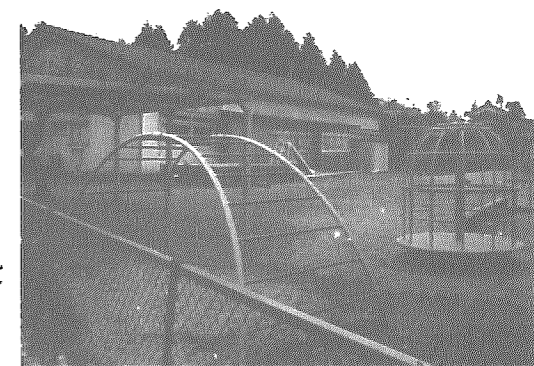
街なみ環境整備事業 4,393万2千円

(担当：建設企業課 土木建設係)

農村環境改善センター前の町道51号線の道路改良を行います。

平成13年度に公園として整備予定の沢海保育園施設の撤去および公園の設計を委託します。

街づくり整備補助金による住環境整備を推進します。



◀整備予定の閉園した沢海保育園